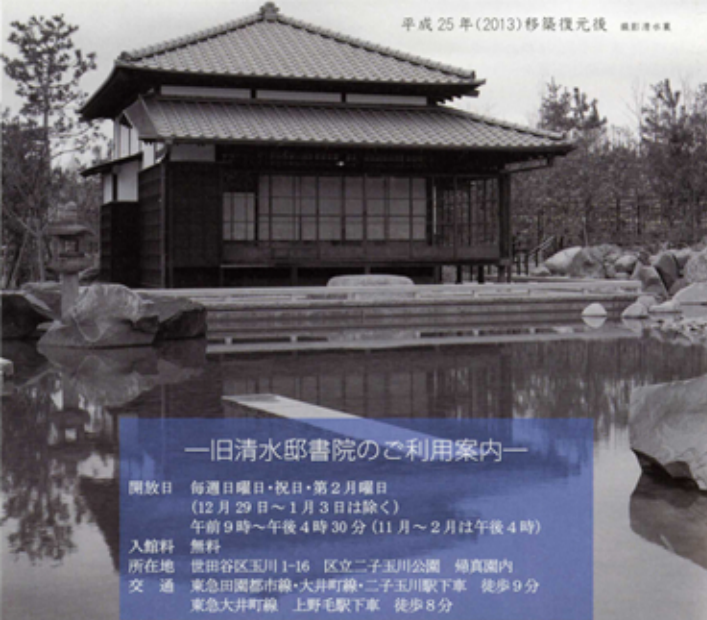




—旧清水邸書院のご利用案内—

開放日 毎週日曜日・祝日・第2月曜日
(12月29日～1月3日は除く)
午前9時～午後4時30分(11月～2月は午後4時)

入館料 無料

所在地 世田谷区玉川1-16 区立二子玉川公園 帰真園内

交通 東急田園都市線・大井町線・二子玉川駅下車 徒歩9分
東急大井町線 上野毛駅下車 徒歩8分

編集・発行 世田谷区教育委員会事務局
生涯学習・地域・学校連携課
文化財係
〒154-8504
世田谷区世田谷 4-21-27
電話 03-5432-2726
FAX 03-5432-3039

発行日 平成26年4月改訂
写真撮影 清水 裏
印刷 (株)アライ印刷

旧清水邸書院

区立二子玉川公園
旧清水邸書院



旧清水邸書院は、明治43年(1910)頃、中根岸(現在の台東区)の清水家屋敷内に離れとして営まれたものと伝えられています。大正8年(1919)には、瀬田にあった同家の屋敷に、主屋とともに移築されました。

岡本・瀬田・野毛あたりの国分寺屋敷沿いは、明治から昭和初期にかけて政財界の方々の別荘が多く建てられた地域でした。清水家の屋敷もそのような一角に構えられていたのです。屋敷は昭和27年(1952)に売却され、跡地は財団法人 日産厚生会玉川病院となりましたが、幸いにもこの書院の他数棟の建物は受け継がれ、法人の厚生施設として使われました。

しかし、昭和54年(1979)新たな病棟建設に伴い、取り壊しが計画されます。この時、世田谷区ではこの建物もつ近代和風建築としての文化的価値を高く評価し、書院を解体し部材を譲り受け文化財候補として保管しました。

時を経て平成25年(2013)、区立二子玉川公園内に作成された日本庭園、帰真園に旧清水邸書院は移築復元され、ここに明治の近代和風建築が甦りました。